

重要

令和3年 岡山医療専門職大学 総合型選抜

受験上の注意

令和3年岡山医療専門職大学の総合型選抜を受験するに当たっては、この「受験上の注意」をよく読んでください。また、試験当日はこの「受験上の注意」を持参ください。

1. 同封物

「一次試験合格通知書」「受験票」「受験上の注意(本冊子)」

「発表とディスカッション 発表用メモ、発表とディスカッション ディスカッション用メモ (1枚両面)」

2. 試験場

① 会場

岡山医療専門職大学キャンパス (岡山県岡山市北区大供 3-2-18 新館)

② 駐車場・駐輪場

試験当日は、校内への自動車の乗り入れを禁ずる。公共交通機関もしくは近隣の有料駐車場を利用すること。なお、自転車用の駐輪場は利用できる。

3. 新型コロナウイルス等の感染症拡大防止に関する注意事項

① 感染症拡大防止に関する注意事項の考え方

受験生の皆さんの新型コロナウイルス等感染症に対する安全な入試環境を実現するために、以下注意事項を示す。加えて、新型コロナウイルス等感染症で受験ができない受験生に対して、受験日変更などによる受験機会を確保する。なお、受験日変更による追加の入学検定料は発生しない。詳細は下記を確認すること。

② 受験できない者

(ア) 新型コロナウイルスに罹患し、試験日までに医師が治癒したと診断していない者。

(イ) 保健所から濃厚接触者に該当すると通知を受け、自宅待機期間中の者。

(ウ) 新型コロナウイルスに罹患した強い自覚症状を有し、本学が承認した者。

(エ) 試験当日に、本学が実施する体温測定により、37.5度の体温測定結果となった者。

③ 2次試験前日までに、新型コロナウイルス等に罹患した場合に対応すべき注意事項

2次試験前日までに、上記(ア)(イ)(ウ)に該当する一次試験合格者は、本学の「新型コロナウイルス対応専用相談窓口」（電話番号 086-233-8020）に連絡を行うこと。

④ 新型コロナウイルス対応専用相談窓口にて対応すること

(ア) 受験票を準備し、本人確認として受験番号を伝えること。

※本人が電話をかけることが困難な場合は保護者など本人以外が連絡を行うことも可。

(イ) 本学の電話対応者に現在の状況を伝え、出願した入学者選抜・日程の受験中止を決定する。加えて、受験日の変更（振替あるいは追試験）を確定する。

(ウ) 受験日の変更日に基づき、「受験票」の再発行と通知を行うので、この通知を受領すること。

4. 2次試験当日のスケジュール

① 2次試験当日全体スケジュール

	開始	終了
体温測定 ※ 1	9 : 00	9 : 30
受付	9 : 00	9 : 30
諸注意説明 ※ 2	9 : 30	9 : 45
「発表とディスカッション」「面接」※ 3 ※ 4	—	—

※ 1 : 入場後、試験監督者の指示に従い、ソーシャルディスタンスを守り、体温測定を行うこと。

※ 2 : 「発表とディスカッション」の試験会場、開始時間、座席。「面接」の試験会場と開始時間を記した用紙を配布する。

※ 3 : 「面接」は試験監督者の指示に従い、静かに指定の試験会場に移動すること。

※ 4 : 受験生は「面接」試験終了をもって解散とする。

② 受付までのスケジュール

(ア) 9:00 に開門

試験会場の各門は 9:00 に開門する。受験生は三密を避けソーシャルディスタンスを守り体温測定を受けること。

(イ) 全受験生の体温測定

新館 1 階にて体温測定を行う。受験生は試験監督者の指示に従うこと。

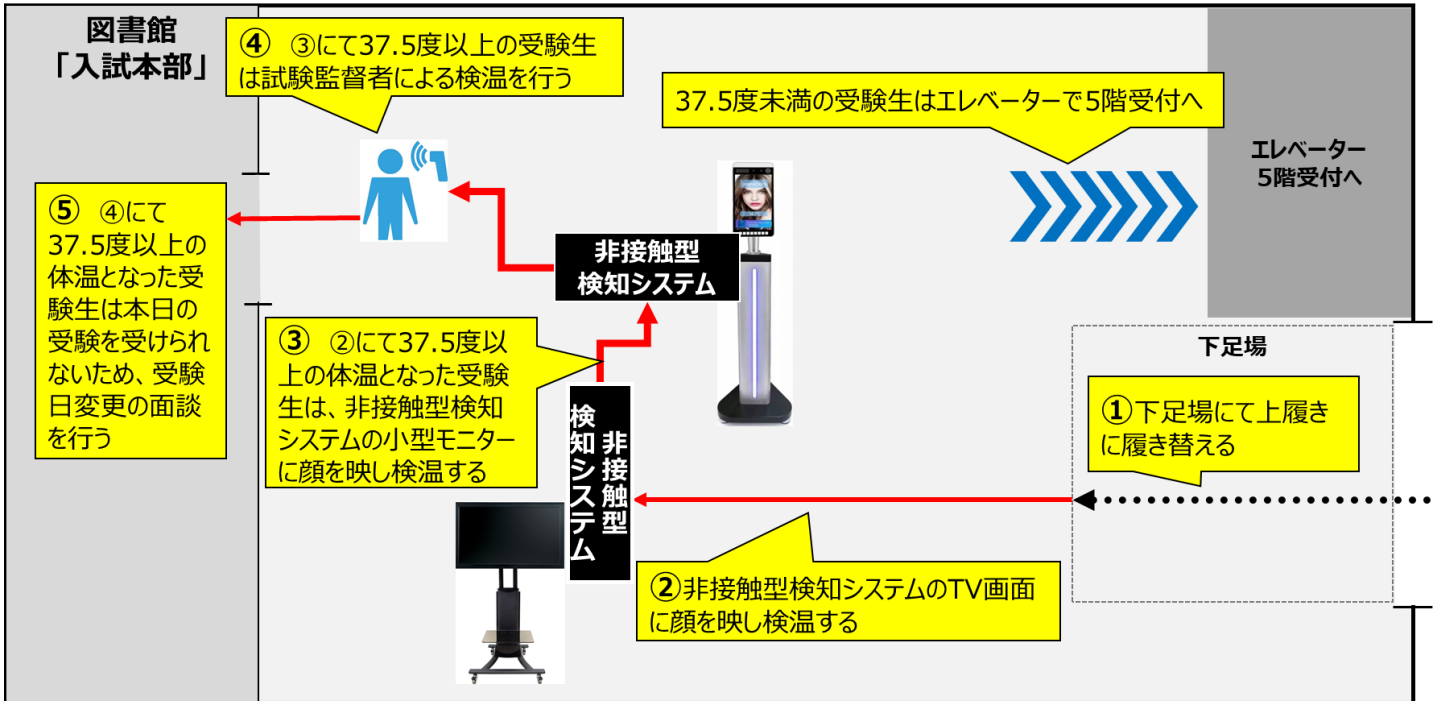
(ウ) 体温が 37.5 度未満の受験生

体温が 37.5 度未満の受験生は、試験監督者の指示に従い、新館 5 階の「受付」に移動すること。

(エ) 体温が 37.5 度以上の受験生

計 3 回の体温測定の結果、37.5 度以上の受験生は、当日の入試を受けることができない。試験監督者の指示に従い、受験日の変更を行い、帰宅すること。

【(図) 体温測定場所】



5. 2次試験当日の注意事項

① マスク着用

発熱・咳等の有無に関わらず、校舎内では、マスクを着用すること。休憩時間等の他者との接触、会話は極力控えること。また、マスクを忘れた受験生は試験監督者に申し出ること。

② フェイスシールド着用

受付にて、受験生全員にフェイスシールドを配布する。フェイスシールドには視界の妨げにならない部分に氏名を記入すること。発表とディスカッション、面接ではフェイスシールドを着用して試験に臨むこと。

③ 試験会場の出入りの際の手指消毒の実施

試験会場への入退室を行うごとに、設置している速乾性アルコール製剤による手指消毒を義務づけること。

④ 咳等の症状のある受験生への対応

他の受験生への受験に支障を与える咳等の症状を現していると試験監督者が判断した場合は、別室での受験を指示する。指示された受験生は試験監督者の指示に従い速やかに対応すること。

⑤ 体調不良となった受験生への対応

体調不良により、受験を継続することが困難な受験生は、試験監督者に体調不良であることを申告すること。2次試験の受験内容は不履行となるが、受験日変更の上、改めての2次試験の受験を許可する。なお、受験日変更による再度の2次試験受験に追加の入学検定料は発生しない。

⑥ 受験票の常時携帯

受験票は必ず持参すること。試験当日は常に受験票を携帯すること。試験当日に、受験票を紛失、あるいは忘れた場合には、入試本部に行き、仮受験票の交付を受けること。ただし、受験者入室終了時刻までに試験本部に行く時間がない場合は、試験会場で試験監督者に申し出ること。

⑦ 試験会場

諸注意説明の時、指示された受験者入室終了時刻（所定用紙にて配布）までに、指定された試験会場に集合すること。試験会場の位置は、試験会場入口の掲示又は印刷物により確認すること。なお、指定された試験会場以外では受験できない。

⑧ 試験の待機に関して

発表とディスカッション、面接の開始時間、終了時間は受験者によって異なる。試験開始時間までの待機時間が長くなる場合があるため、待機中に飲み物を飲むことや持参資料等を読むことを許可する。

⑨ 試験中の待機時間に関して

自分が受験しない試験時間も、他の試験会場では試験を実施しているので、試験会場内では、騒いだり、大声を出したりすることを禁じる。また、指定の試験会場や試験待機場所以外の場所への入室は禁じる。

⑩ 試験室での対応に関して

試験会場では、試験監督者の指示に従い、指定の座席へ着席すること。

⑪ 集合時間の遅刻に関して

受験生は、集合時間までに試験会場に入り、試験監督者の指示に従うこと。試験開始時刻に遅刻した場合は、試験開始後 30 分以内の遅刻に限り、受験を認める。

⑫ 上履きの持参に関して

試験会場は土足厳禁のため、「上履き」と「下履きを入れる袋」を持参すること。

⑬ 試験終了後

面接終了をもって、入学者選抜は終了する。受験生は忘れ物等のないように速やかに試験会場より退出すること。また、途中に寄り道などせず速やかに帰宅すること。加えて、使用したマスク・フェイスシールドは試験会場の内外を問わず廃棄することを禁ずる、帰宅後に各自治体のルールに従い廃棄すること。

【受験上の注意について】

下記 URL より詳細をご確認ください。

<http://opu.ac.jp/news/common/pdf/manual>